

2018年12月14日

No. 18-344

株式会社 伊予銀行

「TSUBASA FinTech共通基盤」によるオンライン家計簿サービス「Zaim」との連携を開始！

～いよぎんID一つで、様々なフィンテックサービスとお客さまの口座情報を安全に連携～

株式会社 伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、2018年12月17日（月）より、「TSUBASA FinTech共通基盤」※1を通じ、株式会社Zaim（代表取締役 閑歳 孝子）が提供するオンライン家計簿サービス「Zaim」との連携を開始いたしますので、下記のとおりお知らせします。

「Zaim」は、日本最大級のオンライン個人向け家計簿サービスで、レシートをスマートフォンで撮影するだけで金額と品目を自動入力できるほか、銀行口座やクレジットカードを連携することで、自動で家計簿作成、複数口座をまとめた資産管理ができます。

これまで、ご利用にあたっては、インターネットバンキングの契約が必要でしたが、事前にご登録いただく「いよぎんID」※2によりお客さまの認証を行いますので、インターネットバンキング契約のない方でも本サービスをご利用いただけるようになります。

なお、「TSUBASA FinTech共通基盤」を通じてお客さまにご提供するサービスは、今回の「Zaim」を含めて4種類となります。

記

○サービス開始日

2018年12月17日（月）

○今回新たにご利用いただけるサービス

オンライン家計簿サービス「Zaim」

[既に連携済みのサービス]

- ・自動貯金アプリ「finbee（フィンビー）」
- ・自動家計簿・資産管理サービス「マネーフォワード ME」
- ・ビジネス向けクラウドサービス「マネーフォワード クラウド」



(※1) 「TSUBASAアライアンス」参加行（当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行）とT&Iイノベーションセンター株式会社が共同で構築した、フィンテック企業等の外部事業者が同一の仕様で接続できるオープンAPIのプラットフォームのことで。

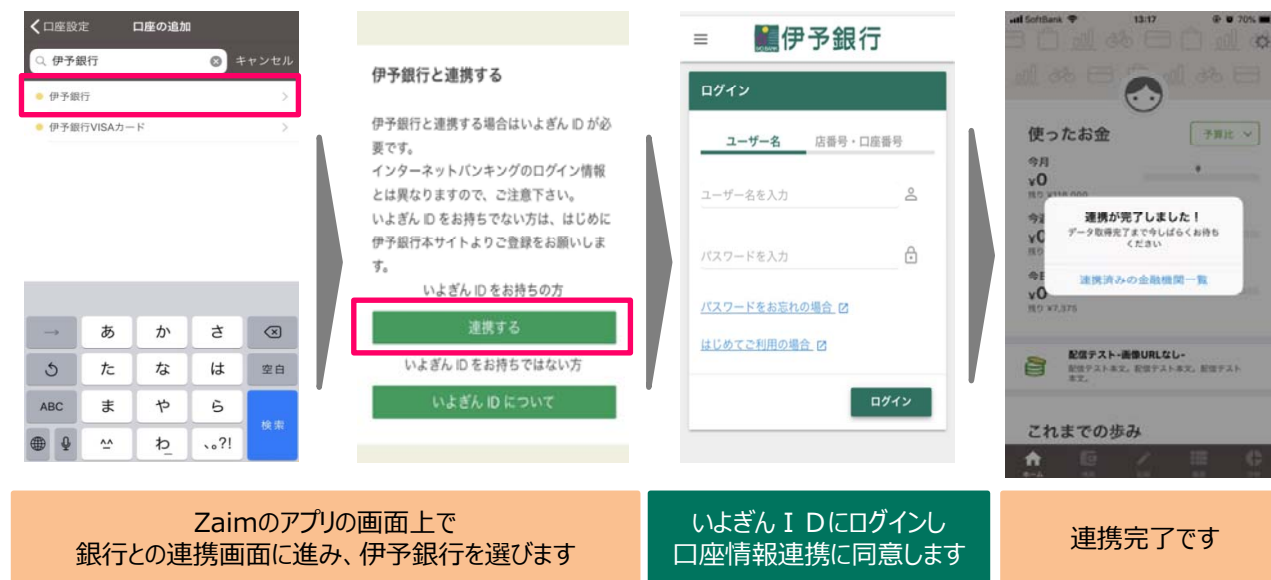
(※2) インターネット上で提供されるサービスを、共通のIDでご利用いただくための仕組みです。

以上

＜オンライン家計簿サービス「Z a i m」＞

「Z a i m」は、日本最大級のオンライン個人向け家計簿サービスです。レシートをスマートフォンで撮影するだけで金額と品目を自動入力できるほか、銀行口座やクレジットカードを連携することで、自動で家計簿作成、複数口座をまとめた資産管理ができます。A P I 接続することにより、当行口座情報を安全かつシームレスに「Z a i m」へ連携することができます。

ご利用イメージ



Zaimのアプリの画面上で
銀行との連携画面に進み、伊予銀行を選びます

いよざん I Dにログインし
口座情報連携に同意します

連携完了です